

## 第 107 回 日本神経病理学会九州地方会

このたび日本神経病理学会九州地方会(九州神経病理懇話会)を下記のように熊本において開催する運びとなりました。熊本での開催は第 42 回以来およそ 40 年ぶりとのことです。

日本神経病理学会員でなくても参加できますので神経病理に興味のある先生はぜひ奮ってご参加ください。

日時：平成 29 年 12 月 2 日(土)14:00～17:30

場所：熊本大学医学教育図書棟第 1 実習室(組織実習室)

地図：<http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/map/zentai.html> (5 番の建物の 5 階)

### 当番世話人

安東由喜雄(熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野 教授)

### お知らせとお願い

1. 発表者におかれましては、パワーポイントファイル、ガラス標本(メインの HE は可能であれば複数枚)、症例の概要(A4 で1～2枚、30 部程度)を各自で御準備ください。マップは事務局にて用意いたします。発表時間は、剖検例 10 分、生検例 5 分とし、セッション毎の検鏡時間 20 分、討論 10 分の予定です。詳細につきましては、プログラムをご覧ください。
2. 受付は午後 13 時 30 分より熊本大学医学教育図書棟組織実習室前にて開始いたします。
3. 世話人会を 13 時から熊本大学臨床医学研究棟 11 階 神経内科カンファレンス室にて行います。世話人の先生におかれましてはご参加のほど、お願い申し上げます。
4. 参加費は 1,000 円です。会場受付にてお支払いください。なお、技術員、海外留学生、学部学生の参加費は無料です。

### 【事務局】

〒860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1 熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野  
TEL.096-373-5893 FAX.096-373-5895

E-mail: [hellokosaka@yahoo.co.jp](mailto:hellokosaka@yahoo.co.jp)

(事務局長 小阪崇幸)

# プログラム

**Opening Remarks: 14:00～14:05 当番世話人挨拶(安東由喜雄)**

**Session 1: 14:05～14:50(演題 1:口演 5分、演題 2:口演 10分、検鏡 20分、討論 10分)**

座長: 小阪崇幸

(1)脳腫瘍との鑑別を要した MOG 抗体関連脳病変の一例

長尾洋一郎<sup>1)</sup>、中島誠<sup>1)</sup>、小阪崇幸<sup>1)</sup>、中根俊成<sup>1)</sup>、佐々木謙介<sup>2)</sup>、黒田順一郎<sup>2)</sup>、  
三上芳喜<sup>3)</sup>、安東由喜雄<sup>1)</sup>

- 1) 熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科
- 2) 熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経外科
- 3) 熊本大学医学部附属病院 病理診断科

(2)臨床的に多系統萎縮症の経過中に悪性リンパ腫を併発したと考えられた一剖検例

池ノ下侑<sup>1)</sup>、大嶋俊範<sup>1)</sup>、小阪崇幸<sup>2)</sup>、大河原進<sup>3)</sup>、伊藤隆明<sup>4)</sup>、安東由喜雄<sup>2)</sup>

- 1) 荒尾市民病院 神経内科
- 2) 熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学
- 3) 荒尾市民病院 病理診断科
- 4) 熊本大学大学院生命科学研究部 機能病理学

**Session 2: 14:50～15:30(演題 3:口演 5分、演題 4:口演 5分、検鏡 20分、討論 10分)**

座長: 杉田保雄

(3) Tumefactive demyelinating disease の一例

宮城尚久<sup>1)</sup>、中島慎治<sup>1)</sup>、音琴哲也<sup>1)</sup>、小牧哲<sup>1)</sup>、森岡基浩<sup>1)</sup>、杉田保雄<sup>2)</sup>

- 1) 久留米大学医学部 脳神経外科
- 2) 久留米大学医学部 病理学講座

(4) 卵巣原発 growing teratoma から発生した腹腔内 glioblastoma の一例

久保田奈緒、真田咲子、古田拓也、牟田紘子、矢野博久、杉田保雄  
久留米大学医学部 病理学講座

**休憩: 15:30～15:45**

**Session 3: 15:45~16:30(演題 5:口演 10 分、演題 6:口演 5 分、検鏡 20 分、討論 10 分)**

座長: 鈴木諭

(5)Huntington 病の病理解剖所見と運動ニューロン疾患関連分子の関与

本田裕之<sup>1)</sup>、河野祐治<sup>2)</sup>、中川拓海<sup>1)</sup>、鈴木諭<sup>1)</sup>、笹ヶ迫直一<sup>2)</sup>、岩城徹<sup>1)</sup>

1) 九州大学大学院医学研究院 神経病理

2) 大牟田病院 神経内科

(6)10 歳男児の頸髄に生じ急速な増大を示した anaplastic ganglioglioma

鈴木諭<sup>1)</sup>、奥田智裕<sup>2)</sup>、秦暢宏<sup>2)</sup>、吉本幸司<sup>2)</sup>、岩城徹<sup>1)</sup>

1) 九州大学大学院医学研究院 神経病理

2) 九州大学大学院医学研究院 脳神経外科

**Session 4: 16:30~17:10(演題 7:口演 5 分、演題 8:口演 5 分、検鏡 20 分、討論 10 分)**

座長: 浜崎禎

(7)摘出後早期の増大を示した鞍上部非腫瘍性病変の一例

甲斐恵太郎<sup>1)</sup>、矢野茂敏<sup>1)</sup>、篠島直樹<sup>1)</sup>、笠毛太貴<sup>1)</sup>、三上芳喜<sup>2)</sup>、横尾英明<sup>3)</sup>、武笠晃丈<sup>1)</sup>

1) 熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経外科

2) 熊本大学附属病院 病理診断科

3) 群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野

(8)診断に苦慮している focal cortical dysplasia type IIIb とされる一摘出例

上田隆太<sup>1)</sup>、浜崎禎<sup>1)</sup>、篠島直樹<sup>1)</sup>、三上芳喜<sup>2)</sup>、横尾英明<sup>3)</sup>、

黒田順一郎<sup>1)</sup>、舎川健史<sup>1)</sup>、宮原美奈<sup>4)</sup>、武笠晃丈<sup>1)</sup>

1) 熊本大学 医学部 脳神経外科

2) 熊本大学医学部附属病院 病理診断科

3) 群馬大学大学院医学研究科 病態病理学分野

4) 熊本大学 医学部

**Closing Remarks: 17:10~17:15 代表世話人挨拶(岩城徹)**

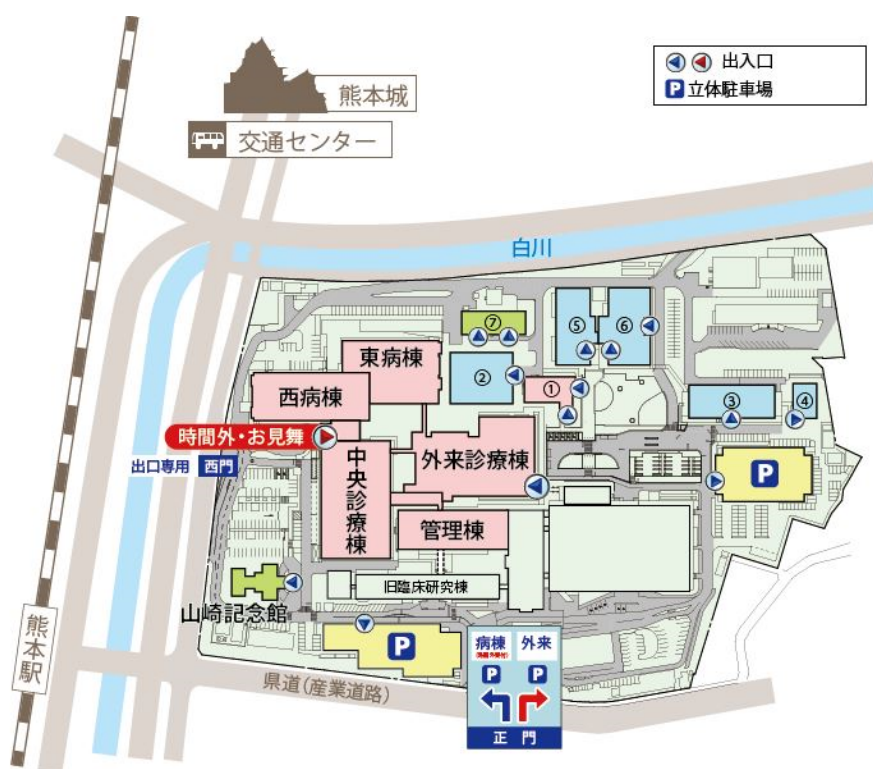
## 交通案内(詳細は下記ホームページをご参照ください)

熊本駅からは、タクシー(800円程度)もしくはバスが便利です。

高速道路でお越しの場合は、熊本インターもしくは益城インターが便利です。

<http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/map/access.html>

\* タクシーで来られる場合は、外来棟正面で降ろしてもらおうと、会場近くとなります。病院正門に入られた後は、右側に進んでもらってください(土日祝日は外来棟玄関は閉まっておりますので、運転手さんに熊本大学病院とだけ伝えられますと、時間外玄関に連れていかれる可能性があります。時間外玄関で下車されますと病院を挟んで会場と反対側となり、病院内の通り抜けもできませんのでご注意ください)。



- |                |           |
|----------------|-----------|
| ① 福利厚生棟        | ⑤ 医学教育図書棟 |
| ② 臨床医学研究棟      | ⑥ 医学総合研究棟 |
| ③ 基礎医学研究棟      | ⑦ 設備管理棟   |
| ④ 臨床医学教育研究センター |           |